

報道資料

平成28年11月11日

平成28年度「国家公務員倫理週間」について

国家公務員倫理審査会では、国家公務員への倫理意識の効果的な浸透を図ることを目的として、平成14年度から毎年度、「国家公務員倫理週間」を設け、その期間中、各種の啓発活動を集中的に実施しています。平成28年度においても、12月1日(木)から7日(水)までの一週間を国家公務員倫理週間とし、以下の取組を行います。

- 12月1日から7日は国家公務員倫理週間
- 各府省等においても、事務次官からの講話、倫理研修の集中的な実施など各種啓発活動を実施
- 今年度の標語：「おかしい」と言える雰囲気 言う勇氣

1. 国家公務員倫理審査会の実施事項

平成28年度の国家公務員倫理週間に当たって国家公務員倫理審査会が実施する主な事項は次のとおりです。

(1) 国家公務員倫理審査会会長から職員に向けてのメッセージの発出

国家公務員倫理週間に当たり、国家公務員倫理審査会会長から職員に向けてのメッセージを、職員向け広報資料などを通じて発出します。

(2) 倫理・コンプライアンスに関する講演会の実施

例年、国家公務員倫理週間の期間中、各府省や各行政執行法人の職員を主な対象として、倫理・コンプライアンスに関する講演会を開催しています。今年度の講演会については以下のとおりです。

【日 時】平成28年12月6日(火) 10:30~11:50

【場 所】東京都千代田区内幸町2丁目1-1 飯野ビルディング4階
イイノホール&カンファレンス RoomA

【講 師】岡本 浩一 氏(東洋英和女学院大学人間科学部教授)

【テーマ】「不祥事防止と組織風土についての社会心理学観点」

(3) 公務員倫理に関する研修教材（新作）の配付

国家公務員倫理審査会では、従来から、ケーススタディ用DVD研修教材を始めとした各種の研修教材を作成・配付、ウェブサイトでの公開を行っています。

今回の国家公務員倫理週間に合わせて、第11巻目となるケーススタディ用DVD研修教材「事例で学ぶ倫理法・倫理規程（Vol. 11）」を作成し、各府省及び各行政執行法人に配付します。これらについても、以下のウェブサイトにおいて公開する予定です。

[URL] 国家公務員倫理審査会ウェブサイト

- ケーススタディ用DVD研修教材

<http://www.youtube.com/user/koumuinrinri>

(4) 地方公共団体、経済団体及び業界団体への広報活動

許認可、補助金交付、契約などの相手方となり得る事業者等に対して国家公務員倫理制度を周知することも重要であることから、地方公共団体、経済団体及び業界団体へ、当審査会のポスターの掲示、会員企業等への当審査会のパンフレットの配付等を依頼します。

2. 各府省等の実施事項

国家公務員倫理審査会から各府省及び各行政執行法人に対して、特に国家公務員倫理週間の期間中に集中的に実施していただきたい事項を依頼しています。主な依頼事項は次のとおりです。

- 各府省等における倫理保持の責務を有する倫理監督官（事務次官等）による公務員倫理に関する講話を行うこと
- 管区機関、府県単位機関などの地方機関における長が、所属職員に対して倫理に関する注意喚起を行うこと
- 国家公務員倫理週間に係るポスターの掲示やパンフレット配付等により、所属職員に対して倫理保持施策の周知徹底を図ること
- 国家公務員倫理審査会が作成した研修教材も活用し、所属職員に対して倫理研修を実施すること
- 各府省及び各行政執行法人の実情に応じ独自に工夫を凝らした各種の取組を行うこと

[参考] 平成27年度の実施例

- 独自のセルフチェックシートを作成し、全職員に対して配信してセルフチェックを実施
- 倫理研修において実際に起こり得る事例について討論やロールプレイングを行い注意喚起
- 「倫理規程の歌」を作成、イントラネットに掲載し、周知

3. 平成 28 年度国家公務員倫理週間の標語

国家公務員倫理週間に当たっては、例年、公務内外を問わず幅広い層から標語を募集し（応募資格制限なし）、国家公務員倫理審査会会議の議を経て、最優秀作品及び優秀作品を選定しています。

今年度の標語については、10,309 点（昨年度は 8,677 点）の応募作品の中から、以下の最優秀作品（1 点）及び優秀作品（2 点）が選ばれました。

最優秀作品 「おかしい」と 言える雰囲気 言う勇氣
作者：警察庁四国管区警察局 河野 和人さん

優秀作品 分かれ道 心を照らそう 倫理の灯
作者：警察庁関東管区警察局 佐藤 奈々子さん

通報で 早期発見 未然の防止
作者：国立印刷局東京工場 林 幸範さん

評：本年は、主に、倫理感のかん養・保持に資する風通しの良い職場環境の構築に関する標語、相談・通報窓口の利用促進に関する標語を募集しました。河野さんの作品は、このテーマを端的に表し、かつ、「おかしい」というフレーズとともに力強く訴えています。倫理審査会の委員からその点を高く評価され、今回、最優秀作品に選出されました。

以 上

問	国家公務員倫理審査会事務局 首席参事官 奥村 穰
合	倫理企画官 野口 孝宏
せ	電話 03-3581-5311(内線 2813)
先	電話 03-3581-7031(直通)